

議会だより



4月9日しかべ幼稚園の入園式が行われ、今年は男子9名、女子11名が入園しました。これから幼稚園での集団生活がスタートします。

第77号の掲載内容

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ○第1回定例会の概要……………2P～3P | ○委員会の活動……………8P～9P |
| ○一般質問……………4P～6P | ○会議の出席状況……………10P |
| ○第1回臨時会の概要……………7P | ○議会の行事……………10P |
| ○全員協議会の概要……………7P～8P | |

発行／鹿部町議会 編集／鹿部町議会運営委員会

委員長 浦 梅吉、副委員長 高橋 茂夫
委員 千葉 光義、委員 船橋 敦子

〒041-1498 北海道茅部郡鹿部町字宮浜299
TEL 01372-7-5296 (直通) FAX 01372-7-3086

～平成31年第1回定例会～

平成31年第1回定例会は、3月5日に召集され会期を4日間と決め町長の行政報告及び町政執行方針並びに教育長の教育行政執行方針が述べられ、その後2名の議員が一般質問を行いました。

また、平成31年度一般会計予算及び特別会計予算等の議案5件については、議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会に付託され、審査の結果いずれも原案どおり可決すべきものと決定され、委員長報告のとおり可決されました。

上記、新年度予算5件の他に町長提出議案14件、議員提出議案1件を審議し、全て原案のとおり可決し、会期を2日残して閉会しました。

議案等の主な内容は次のとおりです。

一般会計の当初予算額は、前年度対比で8千9百万円(3.21%)の増額となりました。

各会計の当初予算額については表1のとおりです。なお、平成31年度予算の概要については、広報しかべ4月号に掲載しておりますので、省略いたします。

表1

単位：千円

会計別		年度別	31年度	30年度	増減額	増減率
一 般 会 計			2,863,000	2,774,000	89,000	3.21%
特 別 会 計	国民健康保険		760,925	785,810	▲ 24,885	▲ 3.17%
	介護保険事業		368,384	347,025	21,359	6.15%
	後期高齢者医療		57,800	58,810	▲ 1,010	▲ 1.72%
	小 計		1,187,109	1,191,645	▲ 4,536	▲ 0.38%
水 道 事 業 会 計			155,953	142,221	13,732	9.66%

※水道事業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

条 例

◆鹿部町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、行政ニーズへの対応や課題解決、政策の推進を図るため「町長部局3人」、「教育委員会部局2人」併せて町職員5人の定数増員を行ったものです。

◆鹿部町教育委員会教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について
地方行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育長の勤務時間、休暇等の特例に関する規定を整備したものです。

◆鹿部町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、「働き方改革を推進するための関係法律」それに伴う人事院規則の改正により、職員の超過勤務命令の上限設定等については、規則に委任する条項を追加したものです。

◆鹿部町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

職員の時間外勤務手当等の算定に用いる勤務時間1時間当たりの給与額の算定に、寒冷地手当及び地域手当を含めるため所要の改正を行ったものです。

◆鹿部町保育事業実施条例の一部を改正する条例の制定について

内容は、平成30年10月1日から本町の独自事業として実施している「しかべ保育事業ひよこ」の定員数を「9人」から「12人以内」に変更したものです。



◆鹿部町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例及び鹿部町一般廃棄物処理施設に置かれる技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例の制定について

◆鹿部町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
内容は、学校教育法の一部を改正する法律に基づき、関係条項を改正したものです。

◆鹿部町地熱資源の保護及び活用に関する条例の制定について
内容は、秩序ある持続可能な地熱開発が行われるよう、一定のルールを定めるため本条例を制定したものです。

◆鹿部町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
地方自治法の規定に基づ

き、新たに設置された組織「鹿部町地熱資源活用協議会委員」及び「鹿部町地域公共交通活性化協議会委員」の報酬を条例で定めるものです。

補正予算

◆平成30年度鹿部町一般会計補正予算について
歳入歳出それぞれ538万2千円を減額し、予算総額を28億1777万2千円としました。

◆平成30年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について
歳入歳出それぞれ144万1千円を減額し、予算総額を5599万1千円としました。

◆平成30年度鹿部町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算について
歳入歳出それぞれ255万7千円を減額し、予算総額を8億3380万5千円としました。

◆平成30年度鹿部町介護保険事業特別会計補正予算について
内容は、執行見込による予算の減額です。

◆平成30年度鹿部町後期高齢者医療特別会計補正予算について
内容は、後期高齢者医療広域連合納付金の減額によるものです。

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について
資源ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理について、廃

その他

◆資源ごみ及びし尿等の処理に係る森町への事務委託について
資源ごみ、し尿及び浄化槽汚泥の処理について、廃

棄物の処理及び清掃に関する法律並びに地方自治法の規定により、例年どおり森町へ委託することについて議会の議決を求めるものです。

発議

◆鹿部町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
内容は、鹿部町会計管理者補助組織設置規則の一部改正に伴い鹿部町議会委員会条例の一部を改正したものです。



議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は、6月上旬に開催される予定です。

～傍聴手続きは簡単です～

傍聴席の入り口にある傍聴人名簿に住所と氏名を記入するだけです。



安心・安全な町づくりに
りについて

安心・安全な町づくりに
ついて、ご質問致します。
町民がより安心して暮ら
せるようにするのは行政の
基本であると思えます。

の手摺りの設置等について
J R北海道と協議のうえ速
やかに設置して頂きたいと
思いますが、町長の考え方
をお伺いいたします。

■答弁の要約

消火栓の水量が不足
する地域や水道施設が
ない箇所には、今後、
防火水槽を新たに設置
して参りたい。

また、鹿部駅の安全
確保については、今後
も継続的にJ R北海道
と協議を進め解決策を
見出したい。

(答弁者)
盛田昌彦 町長

高橋議員の一般質問にお
答えいたします。

ご質問は、「安心・安全な
町づくりについて」という
ことでございまして、1つ
目は、消火栓・防火水槽の



また、鹿部駅利用者の冬
期間における構内の安全確
保のため、急こう配階段へ



増設・更新に係る整備計画
について、2つ目は、鹿部
駅利用者への安全確保につ
いての2点でございます。
まず、「消火栓・防火水槽
の整備計画について」でご
ざいますが、消火栓の整備
につきましましては、鹿部消防
署において町内全域を網羅
した「消火栓増設・更新計
画」を作成し、その計画に
基づいて整備をしてござい
ます。

次に、「鹿部駅利用者へ
の安全確保について」でご
ざいますが、私も議員同様
に、手摺等の設置が必要と
考えてございます。
また、利用者の方からも
直接お話を伺っておりまし
て、J R北海道との協議を
担当課に指示しているところ
でございます。

J R北海道の社内規定等
によって急こう配階段への
手摺りの設置が困難である
と言う事であれば、町が代
わりに整備する事は出来な
いのか。

■再質問の要約

(質問者)

高橋茂夫 議員

■再答弁の要約

(答弁者)

村田 企画振興課長

担当課の企画振興課の方
から説明申し上げます。
た、今日の質問ですが町側
で肩代わり出来ないかと言
う質問でございますが、J
R北海道では、そう言う話
をする準備は出来ると言
う事ですので、それを含
めて今後、協議を進めて参
りたいと思っております。

以上、高橋議員の質問に
対する答弁といたします。





佐藤頼幸 議員

町長公約等の進捗状況について

町長公約の進捗状況についてお伺い致します。町長は、数多くの公約を掲げ、さらに就任後は公約の場合などで新たな政策などを語られています。私は4年間の任期ですべてを実現するのは難しいのではないかと感じていたところ。そこで質問いたします。

町長の公約等の進捗状況をお聞かせください。また、任期の4年間で実現できる公約、できない公約も見えてきたかと思われ。具体的に内容を説明願います。

■答弁の要約

「町の魅力を高める」、「多様な人材育成」、「子ども、お年寄りの幸せ」大きく3つの公約と、その約束を実現するため11項目の事業目標を示しておりますが、検討を除いた進捗状況は、全体の92%となります。実質上の事業着手率は、100%で関係する予算は新年度予算に反映させて頂いている。

(答弁者)
盛田昌彦 町長

佐藤議員の一般質問にお答えいたします。

ご質問は、「町長公約等の進捗状況について」ということですが、町民皆様方をはじめとし、議員皆様方の絶大なるご理解

ご協力によりまして、先ほども執行方針で述べさせていただきましたように、一つ一つの政策課題が確実に解決に向け動き始めているところでございまして、改めて感謝とお礼を申し上げます。

議員ご案内のとおり、私は、①町の魅力を高める、②多様な人材育成、③子ども、お年寄りの幸せということ、大きく3つのお約束と、そのお約束を実現するため11項目にわたる事業目標をお示したところでございます。

進捗状況といたしましては、検討を除いた進捗状況は、全体の92%となりますが、実質上の事業着手率は100%であります。

なお、関係予算に関しても新年度予算に反映をさせていただいたところでございます。

具体的な内容でございますが、町の魅力を高める事業といたしまして、4点ほど事業目標を掲げてございます。

1点目は、盤石な漁業体制づくりとして、既存事業の継続はもちろんのこと、

水産振興の推進を図るため、将来を見据えた水産エキスパートの育成と漁協や生鮮業者等のインセンティブを高めるための取組など、水産行政全般を担う人材の確保を目指し、水産等人材育成支援事業を実施してございます。

また、漁業従事者人材確保支援事業では、昨今の担い手不足解消に向けた外国人研修生の受け入れは、増加傾向にありますので、空き家バンクとの連携を図るなど、受け入れ態勢の支援を図って参ります。

更に漁業系廃棄物処理に関しては、今後の施設の維持管理及び運営についての検討を図るため、漁業系廃棄物リサイクル施設管理運営協議会を立ち上げたところでございます。

2点目の地場産業支援による雇用・賑わいづくりでは、企業の経営基盤の強化・人材育成・販路拡大など、地元企業にとって必要な支援の推進を図るため、中小企業チャレンジ支援事業補助金を実施したところであり、また、間伐材や水力を利

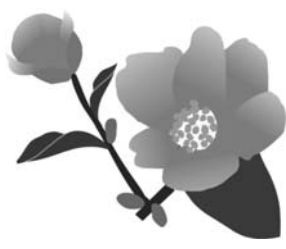
活用する再生可能エネルギーについて、知内町の視察を実施し、引き続き鹿部町にあった新産業構築に向けた検討を進めて参ります。さらに地熱に関しては、国の支援を受けて、先進地（弟子屈、九州）視察などを行い、地熱開発の乱開発規制を抑制する条例を今定例会に上程させていただきます。

3点目の道の駅を拠点とした観光によるまちづくりでは、A級グルメ構想のスキームを活用し、取組を加速させて参ります。

4点目の行財政改革による財政規律の堅持では、町民満足度調査や対話ミーティングを実施しているところであり、行財政改革を実施するうえでの貴重な意見として、行政運営に反映させて参ります。

また、町長専用車に関しては、すでに廃止しており、加えて職員の意識改革を進めるうえで、定期的な勉強会を開催しているところでございます。

次に、多様な人材育成として、3点ほど事業目標を掲げてございます。



1 点目として、スポーツ・文化活動支援強化といまして、スポーツ推進委員の皆様へ各種研修を講じていただいているところでございます。

2 点目の鹿部の郷土愛づくりでは、鹿部検定に関する素案もできておりますので、実施時期等を模索しているところでございます。

また、昨年、小学校大運動会で児童が鹿部小唄を踊るなど、その機運を中学生に拡大して参り、保存会などの立ち上げを進めていきたいと考えてございます。

3 点目の人間力を意識した教育環境の充実では、知識と知恵を兼ね備えた人間形成のため、広域連携事業を活用したキャンプに小学生が参加しており、更に高度教育として、小中学校の長期休業期間に町内ボランティアの支援を受けながら学習サポートを実施してございます。

次に、子ども、お年寄りの幸せとして、4 点ほど事業目標を掲げております。

1 点目として、高齢者福祉の充実では、世代間交流ができる場所として、町内

2 か所にコミュニティカフェを開設させていただいております。

また、間口除雪に関しても実施しているところでございます。

さらに、「介護支援サポーターささえ隊」を立ち上げ介護予防事業やグループホームへの訪問活動をボランティアで実施していただいております。

2 点目の防災体制づくりでは、町内会の機能拡充に向け相談体制を整え、地域担当職員の配置に関しては、満足度調査での調査員を活用し、地域担当職員を配置いたします。

また、津波や噴火を想定した訓練を町民の参加型でも実施してまいります。

3 点目の地域交通体制づくりでは、これまで二丁調査や交通フォーラム、勉強会など町民の皆様との協力をいただき進めて参りました。

平成31年度では、国などの支援を受けながら実証運行を実施し、地域にあった地域公共交通体制を構築するため、引き続き町民皆様の声を聴きながら進めて参

ります。

4 点目の子育て世代支援では、誰もが安心して子どもを産み育てられる地域の実現を目指し、切れ目のない保育環境を整備するため、しかべ幼稚園の空き教室を利用し、0 歳児から2 歳児までの保育を昨年10 月から『しかべ保育事業「ひよこ」』として、実施いたしました。

また、子育て世帯の教育費を軽減するため、教材費（教具を除く）の無償化にも取り組んだところでございます。

以上、私が就任してから進めて参りました事業ではあります。既存の事業と上手く融合させ、更には財政状況を勘案し、議員の皆様と更なる連携を図りながら、より良い方向へ進めるべく全力で取り組んできたところでございます。

私は、「笑顔あふれ光り輝く町を、そして、日本一魅力ある漁師町、日本一行ってみたい、住んでみたい漁師町の実現を」基本理念とし、就任してから日々公約などの実現に向け、議員皆様のご協力を受けながら

取り組んで参りました。

今後も変わることなく、町民皆様の幸せを第一に町政に取り組んで参る所存でございます。

以上、佐藤議員の一般質問に対する答弁といたします。

■再質問、再々質問の要約 (質問者)
佐藤 頼 幸 議員

町長の掲げた公約、90% 以上出来たと言う事ですが間違いはないですか。

この公約を実現するため財源の算出方法をお聞かせ願いたい。

それから観光に力を入れて一生懸命、町長やっています。どれ位の経済効果があるのか。

また、今年にはホタテ養殖が大変厳しい状況となっているが、町長はどの様に考えていますか。

■再答弁、再々答弁の要約 (答弁者)
盛田 昌彦 町長

もう一度申し上げますが、進捗状況は検討している事

業を除き92%となります。また、事業の着手率は100%でございます。

財源の算出方法ですが、私は就任当時から財政規律の堅持、健全財政の確保という事で、事業を実施する際には財源を見込んで政策に転換しております。

観光事業による経済効果ですが正確ではございませんが3億から4億の経済効果があると聞いております。

道の駅があることによりて雇用、新商品の開発そして周辺への波及効果はあると思っております。

議員言われる通り、ホタテ養殖業者は厳しい状況にございます。新聞等でも報道されており、噴火湾のホタテ貝へい死については、原因が中々掴めない状況にあります。国及び北海道では、協議会を設置し支援策等の検討を行っておりますので、その辺を注視し私共も対応を考えて参りたいと思っております。

平成31年第1回臨時議会

平成31年第1回臨時議会は、平成31年2月22日召集され、次の案件について審議しました。

承認

◆北海道市町村総合事務組合規約の制定及び廃止に係る専決処分報告について

北海道市町村総合事務組合から北海道及び北海道を構成員とする団体についても、事務処理の委託を受けられるよう規約を制定し、現行規約を廃止することについて、協議を求められていたが、協議期日までに議会の開催予定がなかったため2月1日付けで専決処分したものです。

その他

◆公の施設に係る指定管理

者の指定について

道の駅しかへ間歌泉公園の指定管理者を指定するため、地方自治法244条の2第6項及び鹿部町公の施設に係る指定管理者の手続等に関する条例第6条の規定に基づき、議会の議決を求めたものです。

○管理を行わせる施設の名称及び所在地

道の駅しかへ間歌泉公園、

鹿部町字鹿部18番地1

○指定管理者となる団体

株式会社シカベンチャー

代表取締役 大関 将広

○管理を行わせる期間

平成31年4月1日から令和4年3月31日までの3年間

補正予算

◆平成30年度鹿部町一般会計補正予算について

道の駅しかへ間歌泉公園の指定管理に係る期間及び

管理料の限度額について、債務負担行為を設定したものです。

選任

◆常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任について

後期（2年間）の常任委員会委員等が次のとおり選任されました。任期は令和3年2月19日までとなります。

○総務経済常任委員会

委員長 吉 英樹

副委員長 千葉 光義

委員 浦 梅吉

野田 重毅

川村 裕司

○民生文教常任委員会

委員長 船橋 敦子

副委員長 三谷百十樹

委員 高橋 茂夫

佐藤 頼幸

中川 一

○議会運営委員会

委員長 浦 梅吉

副委員長 高橋 茂夫

委員 千葉 光義

船橋 敦子

【以上4件、原案どおり可決しました。】

議員全員協議会

◆平成31年第1回議員全員協議会

開催月日
平成31年2月22日

内容

鹿部町合葬式墓地整備事業について

町の合葬式墓地整備事業の実施にあたり、施設の概要及び事業費等について協議しました。

道の駅しかへ間歌泉公園に係る指定管理者制度の候補者の選定について
道の駅しかへ間歌泉公園の指定管理者の候補者について報告を受けました。

山村活性化対策事業について

山村活性化対策事業の実施にあたり、事業の目的と内容、国からの支援等について報告を受けました。

この事業はA級グルメ構想を具体的に進めるために必要な調査、組織づくり、人材育成等を国から補助を

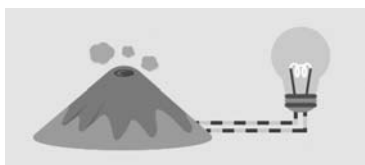
受け実施するものです。

鹿部町地熱資源の保護及び活用に関する条例の制定について

条例を制定する目的や先進地の状況等について報告を受けました。内容は、町内で地熱開発を行う事業者に対し秩序ある持続可能な開発が行われるよう一定のルールを定めたものです。

S B (株)の地熱開発調査報告及び平成31年度事業計画について

平成30年度事業の報告と来年度の事業計画について報告を受けました。内容は、今年度、実施したヒートホール(掘削)調査の結果、高い温度を示している地点の調査を来年度実施するものです。



臨時議会

議員全員協議会

議員全員協議会・委員会の活動

◇平成31年第2回議員全員協議会

・開催月日

平成31年3月6日

・内容

土地利用計画策定に係る計画地の視察について
土地利用計画で設定した町の施設等を整備する予定地3箇所を視察した。

役場庁舎等建設に係る基本計画策定支援業務について

短期間で有効的な基本計画を策定するため、役場庁舎を中心とした各公共施設の計画、設計、発注方式の比較検討等について実績を有するものからの情報提供や計画策定支援を行うための委託業務について協議したものです。

◇平成31年第3回議員全員協議会

・開催月日

平成31年3月28日

・内容

鹿部町土地利用計画について

計画の内容等について報告を受けました。

この計画は、公共施設等の社会資本整備を実施する

ため策定したもので、まちの将来像を描くため、主要施設の配置を想定した中で、利便性、安全性など多面的に比較評価するとともに町民アンケートを実施し、その結果を計画に反映させ策定したものです。

民生文教常任委員会 所管事務調査

◇民生文教構成委員

委員長 船橋 敦子

副委員長 高橋 茂夫

委員 千葉 光義

” 佐藤 頼幸

” 中川 一

◇調査年月日

平成31年1月28日

◇調査事項

小・中学校の一貫教育に

関する取組みについて

◇調査方法

担当課より関係資料に基づき説明を受け、調査を実施した。

◇調査結果

■小・中学校における一貫教育の取組み状況について

小・中学校の一貫教育は二つの形態があり、小学校から中学校までの教育課程を一体化し、義務教育の一貫を図った「義務教育学校」と小学校と中学校の教育課程を調整して一貫性を持たせた「小・中一貫校」に分類される。

全国的に導入に対し、検討または関心を示している市町村が多い状況にあり、道内では「義務教育学校」が5町村、5校、「小・中一貫校」は12市町村、小・中学校を併せて59校が導入している。また渡島管内では、今年度から松前町と八雲町が一貫教育を実施している。

■幼稚園・小・中学校の連携教育について

当町では、教育を取り巻く環境が著しく複雑化する中、幼稚園教育から小学校教育、更には中学校教育への円滑な接続が重要視されていることから、まちの特徴を活かし12年間を通した幼稚園・小・中学校連携教育を実施している。具体的には「鹿部町教育研究所」において教育委員会職員、幼稚園教諭、小・中学校教職員45名が、6つの部会に分かれ学校運営における様々な諸課題について情報

の交換・交流を行い、一貫した学習指導や授業改善を進めるとともにコンパクトな学校体系を活かし幼稚園、小学校、中学校と主体的な学びの連続性が生まれるよう意図的な教育環境の形成に努めている。また、平成29年度から31年度までを実施期間として渡島管内で唯一、学力向上に向けた取組みを推進する地域に指定され「ほっかいどう学力向上推進事業授業改善支援事業」を実施しており、鹿部町の小・中学校を具体的な取組を行う拠点校として相互に連携しながら学力向上の仕組みづくりや日常の授業改善に繋げる校内研修の充実等、学力の向上を図るため様々な取組を行って

いる。主な取組内容として東京大学准教授を招いた授業改善セミナー等で、その授業が効果的に子供たちへ好循環になっていくかどうかを確認し、指導方法の課題を整理して効果的な授業に繋げている。

■平成30年度全国学力・学習状況調査の結果等について

今年度、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施された「平成30年度全国学力・学習状況調査」で各教科の平均正答率を全道、全国と比較すると小学校の場合、国語B、算数Aで上回っており、その他の教科についてもほぼ同様、またはやや下回っている状況にある。中学校は国語で、ほぼ同様となっているが、数学科については下回っている。この全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、「児童・生徒の生活習慣等に関する質問紙調査」を実施した結果、鹿部町の子供たちは、家庭での学習において学校の宿題は良くやっているものの自ら主体的に計画を立て、予習や復習を行っている児童・生徒の割合が全道・全国よりも大幅に下回っている。

結果として、これまでの取組みが成果として表れている教科、また極端に全道・全国レベルを下回っている教科が見受けられる。

このことから分析結果において課題となった児童・生徒が自ら計画を立て、実施する家庭学習を浸透させ

るとともに、放課後や夏休み・冬休みの補充的な学習サポートの充実、更には習熟度別の少人数指導を充実させ基礎的、基本的な知識・技能の定着化に向け尚一層の努力を望むものである。

総務経済常任委員会 所管事務調査

◇総務経済構成委員

委員長 吉 英樹
副委員長 三谷百十樹
委員 員 浦 梅吉
" 野田 重毅
" 川村 裕司

◇調査年月日

平成31年1月30日

◇調査事項

町道及び公共施設等の除雪の実施状況について

◇調査方法

担当課より関係資料に基づき説明を受け、調査及び現地視察を実施した。

◇調査結果

■除雪の実施基準について
新雪の除雪は、10cm以上の降雪が確認されたとき、又は10cm以上の降雪が見込まれる場合に実施する。
路面整正（緩み解消）、吹き

だまり除去、排雪は適時実施する。

暴風雪等による悪天候時には、2次災害防止のため除雪作業を控える場合がある。

■積算基準について

北海道道路除雪業務積算基準に準じて除雪委託料を積算している。

■除雪車両の状況について

○受託業者が使用している車両
除雪ダンプ1台（貸与車両）、除雪ショベル10台（貸与車両1台、自社車両3台、リース車両4台、下請け車両2台）、手押し除雪機・同運搬車各1台（貸与車両）
○町が直営で使用している車両
融雪剤散布機専用車1台、排雪用3tダンプ1台

■除雪体制の変更点について

1. 道路パトロールの委託を廃止して町職員がパトロールと出動指示をしている。
2. 融雪剤散布の業者委託を廃止し町が直営で実施

している。

3. 除雪車両の位置及び経路等を把握して除雪の効率化を図るため「除雪車運行管理システム」を導入した。

4. 町が直営で補助除雪及び排雪を随時実施することとした。
5. 町の職員による休日等の苦情対応を実施している。

6. 業者委託範囲を変更した。（鹿部海岸線ほか7路線及び鹿部漁港）
7. マルチプラグ型ショベル（リース車両）1台を追加した。

■受託業者の除雪範囲について

◇（株）巨栄
大岩地区、鹿部地区、宮浜地区の総合体育館駐車場及び幼稚園駐車場
◇吉建設（株）
鹿部地区、宮浜地区、本別地区（大和エリアを除く）
※委託範囲の変更によって追加された箇所は、鹿部海岸線ほか7路線及び鹿部漁港
◇大和ハウス工業（株）
本別地区（大和エリア）

◇（株）奥山造園

道の駅しかべ間歇泉公園町道及び公共施設等の除雪状況については、昨年と比較し降雪量並びに最大降雪量に違いがあるものの除雪体制等の見直しにより、除雪の状況が改善されたものと思われる。

冬季の町道及び公共施設の除雪は町民の生活や経済活動、更には交通安全にあって必要不可欠であり、安全で安心な道路環境を整備することは町民等しく享受されるべき行政サービスのひとつであると考えます。

このことから道路及び公共施設の除雪状況は、場所によって差異があつてはならないものである。よって町は受託業者を適切に指導監督するとともに除雪業務の効率化に努め町民に安全で安心して利用できる冬道を提供できるよう更なる努力を望むものである。

また、現地視察の結果において鹿部漁港旧市場前の傾斜付き係留岸壁が建物（旧市場）によって西日が遮られ凍結している状況にあることから利用者の危険

防止等、更には景観上の配慮から管理者である鹿部漁業協同組合と今後の取扱いについて協議・検討された。

北海道町村議会議長会 創立70周年記念表彰

この度、北海道町村議会議長会の役員として同議長会の振興発展に寄与された功績が認められ野田重毅議員が表彰されました。



平成31年1月～平成31年4月 本会議及び各委員会等の出席状況

(○は出席、×は欠席(病欠含む)、△は遅刻・早退、―は該当なし)

会 議	高橋	吉	千葉	野田	船橋	中川	浦	佐藤	三谷	川村
	茂夫	英樹	光義	重毅	敦子	一	梅吉	頼幸	百十樹	裕司
民生文教常任委員会所管事務調査(1/28)	○	―	○	―	○	×	―	○	―	―
総務経済常任委員会所管事務調査(1/30)	―	○	―	×	―	○	×	―	○	○
第1回議員全員協議会(2/22)	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○
平成31年第1回臨時会(2/22)	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○
議会運営委員会(3/1)	○	―	○	―	○	○	○	―	―	―
平成31年第1回定例会(3/5) 1日目	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
平成31年度予算審査特別委員会(3/6)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
平成31年第1回定例会(3/6) 2日目	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第2回議員全員協議会(3/6)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
第3回議員全員協議会(3/28)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会(議会だより編集4/18)	○	―	○	―	○	○	○	―	―	―

議会の行事

2月

- 10日 衆議院議員 逢坂誠二新春の集い(議長)
- 12日 渡島町村議会議長会定期総会 (議長)
- 14日 第1回渡島廃棄物処理広域連合議会定例会
(関係議員)
- 16日 前衆議院議員 前田一男新春の集い
(議長)
- 22日 第1回議員全員協議会 (全議員)
第1回臨時会 (全議員)
- 25日 第1回南渡島消防事務組合議会定例会
(関係議員)
北海道町村議会議長会創立70周年記念式典
(議長)

3月

- 1日 議会運営委員会 (全委員)
- 5日 第1回定例会(1日目) (全議員)
- 6日 予算審査特別委員会 (全委員)

第1回定例会(2日目)

- (全議員)
- 15日 鹿部中学校卒業式 (全議員)
- 18日 鹿部小学校卒業式 (全議員)
- 19日 しかべ幼稚園卒園式 (全議員)
- 26日 鹿部町社会福祉協議会評議員会 (議長)
- 27日 教職員合同送別会 (全議員)
- 28日 渡島福祉会理事会 (議長)

4月

- 8日 鹿部小学校入学式 (全議員)
鹿部中学校入学式 (全議員)
- 9日 しかべ幼稚園入園式 (全議員)
- 12日 林野火災予消防対策協議会
(議長及び関係議員)
- 17日 鹿部町救難所幹部会 (議長)
- 18日 議会運営委員会 (全委員)
- 25日 第2回臨時会 (全議員)
鹿部町町内会連合会総会 (議長)
- 26日 参議院議員 長谷川岳政経セミナー (議長)